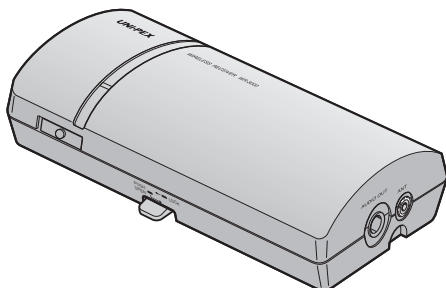


取扱説明書

WR-3000



このたびは、ワイヤレス受信機をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。



△記号は注意(危険・警告)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。

安全上のご注意 〈必ずお守りください〉

- ご使用前に必ず、この取扱説明書の「安全上のご注意」と取扱方法に関する説明をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、必ず保存してください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



異常が起きたときは、ただちに使用をやめる

煙が出ている、においや音がある、水や異物が入った、落として破損したなど、火災の原因となります。ただちに使用をやめ、販売店などにご連絡ください。



分解／改造はしない

火災の原因となります。修理や点検は、販売店などにご依頼ください。



異物を入れない

水や金属が内部に入ると、火災、誤動作の原因となります。ただちに電池を取り出し、販売店などにご連絡ください。



不安定な場所に置かない

落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



異常に温度が高くなる場所に放置しない

窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。各部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。



電池は極性(+/-)を確かめ正しく入れる

電池を機器内に挿入する場合、極性表示に注意し、表示通りに入れてください。間違えると電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



指定以外の電池は使用しない

また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



1ヵ月以上使用しないときは、電池を取り出しておく

電池から液がもれて火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池ホルダーについた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。また万一、もれた液が身体についたときは水でよく洗い流してください。

使用上のお願い

■使用する電源は

・単3形乾電池3本、またはカーバッテリー（DC6V～32V）などが接続できる電源入力端子付です。

■マイクロホンは

・WM-3000シリーズ(別売品)をご使用ください。

■本機の設置場所は

- ・本機を使用する場合はワイヤレスマイクの移動する範囲内で本機が見える位置に設置してください。車載用として使用する場合はダッシュボードの上などに設置してください。
- ・近くに(30cm以内)電線や金属物などがあるところには設置しないでください。本機の受信感度が低下します。
- ・マイクの使用エリアを広くするときや、本機の設置場所が受信上、不利な場合には別売のワイヤレスアンテナ AA-3800Bをご利用ください。
(変換コネクタ(BNC→RCA)が別途必要です。販売店などにご相談ください。)
- ・直射日光の当たる所や温風吹出口近くは避けてください。また、湿気・ほこりおよび振動の多い場所に設置すると故障の原因になることがあります。

■近くの妨害電波を避けて

・雑音電波を発生させる携帯電話や同じ周波数帯の高周波雑音の出る機器が近くにあることを確認してください。やむをえず雑音源の近くでご利用になる場合は、ワイヤレスマイクと本機の距離は約2m～10mの距離でご利用ください。尚、使用範囲(最大/最小)距離はワイヤレスマイク、アンテナの取扱説明書もご覧ください。

■電源ON/OFF時に発生するノイズを低減するには

・電灯器具など、電気機器の電源を「入/切」した際に発生するノイズの影響で、ワイヤレス受信機から大きなノイズ音が発生する場合があります。このような場合は、ノイズ源(電源スイッチで電源をON/OFFする機器や電源用のケーブル)から本機を遠ざけてください。

■お手入れについて

- ・電源を切り、乾いた布で拭いてください。ほこりが取れにくいときは、薄めた台所用洗剤をやわらかい布に浸み込ませ、よくしぼり軽く拭いてください。
- ・ベンジン、シンナーなど揮発性ものを使用しますと変質したりすることがありますので避けてください。また、化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

■マイクロホンなどの取扱説明書も合わせてご覧ください。

各部の名称と説明

電源／受信表示灯

電源が入りますと赤色に点灯します。
電波受信時は緑色に点灯し、受信して
いないときは赤色に点灯します。

音声出力ジャック

(-20dBV/-60dBV 600Ω 平衡)
付属の接続コードを使用し、アンプのライン入力
ジャックまたはマイク入力ジャックに接続してください。

ワイヤレスアンテナ 接続ピンジャック

別売のワイヤレスアンテナ
AA-3800Bを接続しますと、
マイクの使用エリアを広く
できます。(変換コネクタ
(BNC→RCA)が別途必要
です。販売店などにご相談
ください。)

電源スイッチ

「ON」側にスライドしますと
電源が入り、電源表示灯が
赤色に点灯します。使用
しないときは「OFF」側
にして電源を切ってください。

電源コード引出し部(2ヶ所)

DC電源を電源入力端子に接続する
場合に、電源コードを通してください。
「電源入力端子」の説明をご覧ください。

電池ふたロック解除ボタン

電池の出し入れや周波数の設定、出力レベルの切換をおこなうときは、
このボタンを押して次の説明に従って底面の電池ふたを開けてください。

■電池ふたの開けかた

- ① 電池ふた解除ボタンを矢印Aの方向に押さえながら、電池ふたを矢印Bの方向にスライドする
- ② 電池ふた解除ボタンを矢印Cの方向に上げ、電池ふたを図2の点線部分の方向にあける(図1、2、3参照)

図1

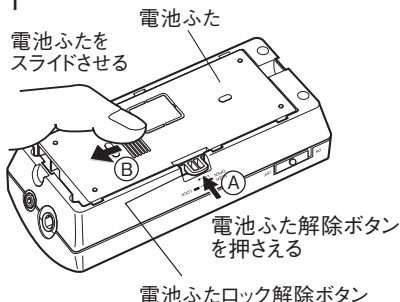
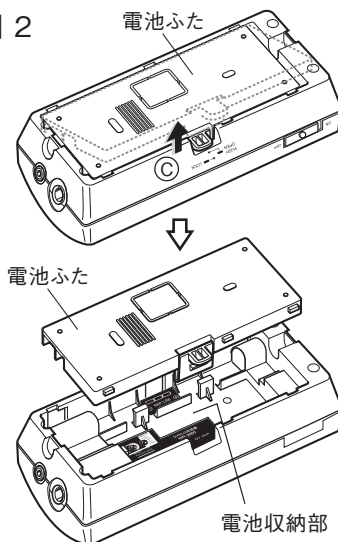


図2



各部の名称と説明(電池収納部)

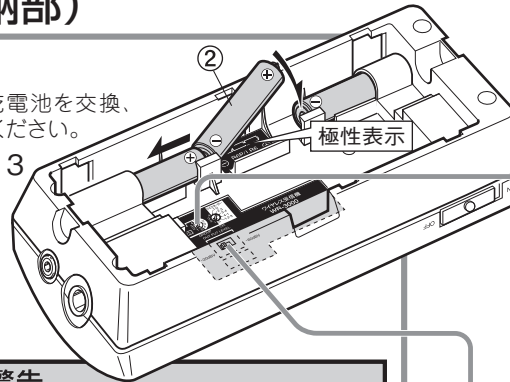
電池収納部(極性表示)

本機に使用する電池は単3形乾電池3本です。乾電池を交換、または入れるときは次の説明に従っておこなってください。

■電池の入れかた

- ① 2本の乾電池を極性表示に合わせ、電池収納部両端に入れる
- ② 残りの1本の乾電池を⊖極部分から入れ、先に入れた乾電池を押し込みながら⊕極部分を入れる(図3参照)

図 3



●使用電池についてのご注意

- ・充電式電池(ニカド電池、ニッケル水素電池等)のご使用は機器の正常な動作を保証出来ませんので、ご使用はお控えください。
- ・ご使用頂けます電池は、マンガン乾電池(黒・赤)またはアルカリ乾電池です。

⚠警告

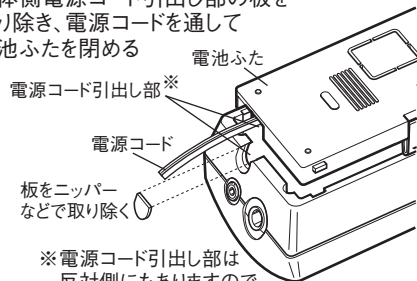
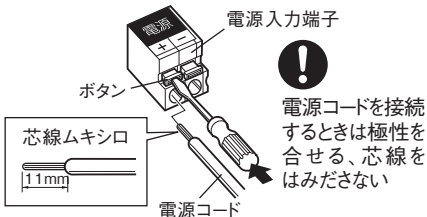
- ◎電池は、極性表示に従い正しく入れる
- ・誤挿入による液漏れや破裂でけがをする場合があります。
- ・特にアルカリ乾電池をご使用の場合は液漏れにより、化学やけどの原因となることがあります。

電源入力端子

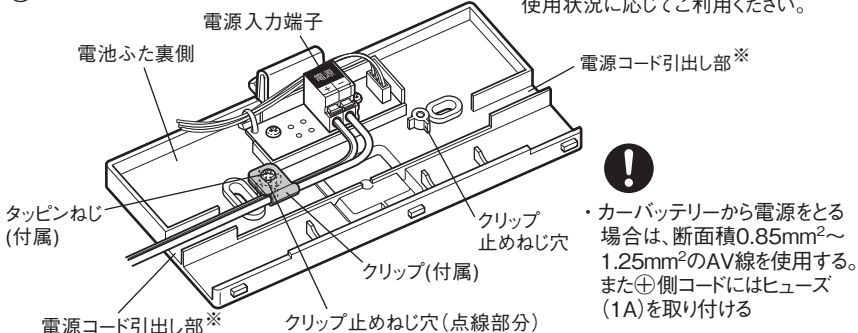
カーバッテリー(DC6V~32V)などから電源を取る場合は、この端子に接続してください。

■接続のしかた

- ① 端子のボタンを小型ドライバーなどで押しながら、電源コードを接続する
- ③ 本体側電源コード引出し部の板を取り除き、電源コードを通して電池ふたを閉める



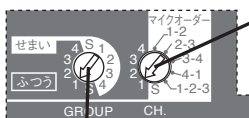
- ② 接続した電源コードを付属のクリップで止める



- ・カーバッテリーから電源をとる場合は、断面積0.85mm²~1.25mm²のAV線を使用する。また⊕側コードにはヒューズ(1A)を取り付ける

グループ／チャンネル設定スイッチ

付属の設定用ドライバーで使用するワイヤレスマイクと同じグループ／チャンネル番号(受信周波数)に設定してください。(図4参照)



チャンネル(CH)設定スイッチ

使用するワイヤレスマイクのチャンネル番号と同じ数字に設定してください。(周波数設定のしかたを参照)

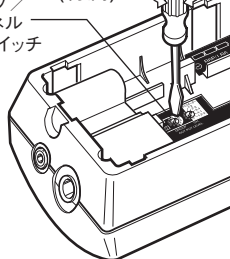
グループ(GROUP)設定スイッチ

使用するワイヤレスマイクのグループ番号と同じ数字に設定してください。(周波数設定のしかたを参照)

図4

グループ／チャンネル設定スイッチ

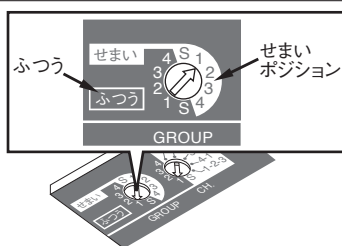
ドライバー(付属)



「せまい」ポジションについて

◆グループ設定スイッチを「せまい」側でグループ番号を設定する場合。

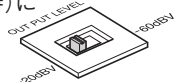
- 本機を使用中に、近隣で使用するワイヤレスマイクが混信するとき、または混信の恐れがあるときに設定してください。受信感度を抑え、混信を防ぐことができます。



出力レベル切換スイッチ

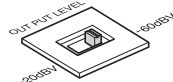
本機の音声出力ジャックを接続する機器の入力端子に合わせて出力レベルを切り換えてください。

- -20dBV (出荷時) に設定時



ライン入力端子と接続する場合など

- -60dBV に設定時



マイク入力端子と接続する場合など

注) 接続する機器の入力感度レベルを必ず確認してください。

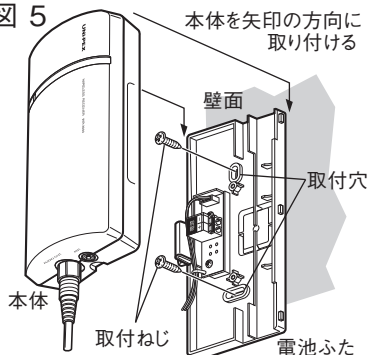
取付穴

本機を壁面などに取り付けるためのねじ穴です。

■取り付けかた

- 取付穴にねじを入れ、電池ふたを固定します。固定した電池ふたに本体をはめ込み、下向きにスライドさせロック状態にしてください。(図5参照)
- 必ず本体を上向きに持ち上げて、ロック状態を確認してください。
- 取外しは電池ふたロック解除ボタンを押しながら本体を上向きにスライドさせ、手前に引いてください。

図5



注) 電池ふたを開けるときは、電池ふたと本体間のコードをはさみこまないように注意してください。

周波数設定のしかた

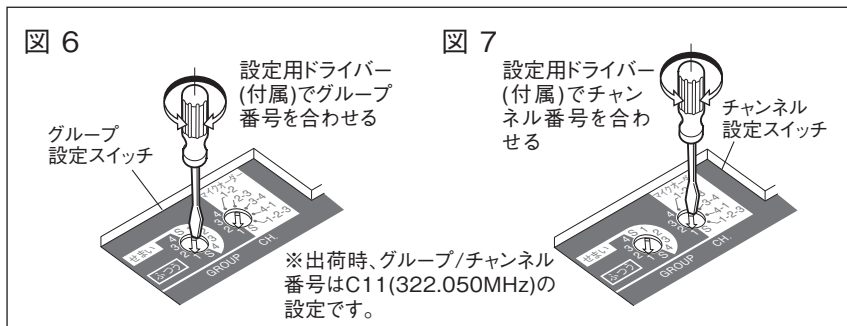
- グループ／チャンネル設定スイッチを切り換える場合は電池ふたをはずし、付属の設定用ドライバーを使用し、スイッチを回転させてください。(図6/7参照)

1.グループ番号を設定する

グループ(GROUP)設定スイッチの矢印を設定したいグループ番号(1/2/3/4)に合わせます。(図6参照)

2.チャンネル番号を設定する

次にチャンネル(CH)設定スイッチの矢印を設定したいチャンネル番号に合わせます。(図7参照)



ご注意

- 本機とワイヤレスマイクは、同じ周波数(グループ/チャンネル)に設定してください。
- 下記の受信周波数表にないグループ、チャンネルに設定しますと、受信表示灯が早く点滅します。電源スイッチを切り、再度周波数設定をおこなってください。

300MHz帯ワイヤレスシステムについて

■グループについて

- 同一場所で本機を複数台使用する場合、または他の300MHz帯ワイヤレスシステムと共に使用する場合は、全て同じグループにして、全て違うチャンネルに設定してください。
- ・グループ1～3の中から1つのグループを選びますと、最大4波まで使用できます。
- ・グループ4は1波使用できます。

●受信周波数表

周波数(MHz)	グループ／チャンネル番号			
	グループ 1	グループ 2	グループ 3	グループ 4
322.025			C31	
322.050	C11			
322.075		C21		
322.100	C12			
322.125		C22		
322.150			C32	
322.250	C13			
322.275		C23		
322.300				C41
322.325			C33	
322.350	C14			
322.375		C24		
322.400			C34	

■チャンネル呼称について

例

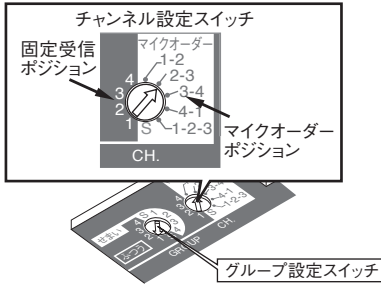
C 1 3

ⓐ ⓑ ⓒ

- ⓐ ……300MHz帯を表わす
- ⓑ ……グループ(GROUP)番号を表わす
- ⓒ ……グループ内のチャンネル(CH)番号を表わす

マイクオーダーについて

- 本機は異なったチャンネルのマイクを順序良く選択して、受信できる「マイクオーダー」を搭載しています。



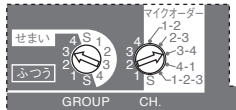
◆マイクオーダーのチャンネル組合せ表

グループ設定スイッチ チャンネル設定スイッチ	1	2	3
1-2	C11 C12	C21 C22	C31 C32
2-3	C12 C13	C22 C23	C32 C33
3-4	C13 C14	C23 C24	C33 C34
1-4	C11 C14	C21 C24	C31 C34
1-2-3	C11 C12 C13	C21 C22 C23	C31 C32 C33
S	C11 C12 C13 C14	C21 C22 C23 C24	C31 C32 C33 C34

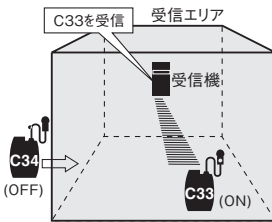
◆「マイクオーダーポジション」とは？

- ・チャンネル設定スイッチをマイクオーダーポジションに設定しますと、グループ内の複数(2~4)チャンネルのワイヤレスマイクを受信することができます。
- ・最大4チャンネルの受信が可能ですが、最初に使用(電源スイッチ「ON」)したワイヤレスマイクのチャンネルを優先し、受信します。
- ・受信中マイクの使用が終わり(電源スイッチ「OFF」)次第、マイクオーダーポジションで設定されたチャンネルのマイクが受信可能になります。
- ・受信可能なチャンネルの組み合わせは上記のマイクオーダーのチャンネル組合せ表をご覧ください。またグループの設定は「1 / 2 / 3」のいずれかに設定してください。「4 / S」には設定しないでください。

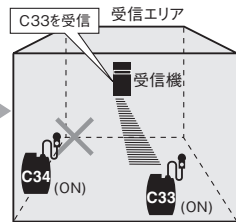
マイクオーダー運用例



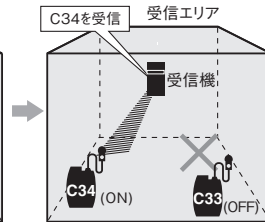
- ・グループスイッチの設定………3
(または1, 2のいずれか)
- ・チャンネルスイッチの設定………3-4
(または1-2, 2-3, 1-4, Sのいずれか)



- ① ワイヤレスマイク(C33)を受信中



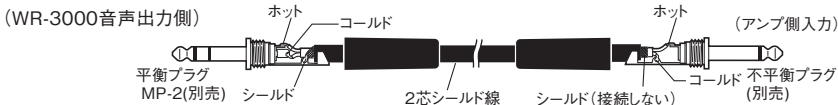
- ② ワイヤレスマイク(C33)を受信中
ワイヤレスマイク(C34)は使用不可



- ③ ワイヤレスマイク(C33)は使用終了
ワイヤレスマイク(C34)を使用すると受信開始

◆雑音対策について(ワイヤレスマイク受信以外の原因によるもの)

- ・本機使用中に雑音が発生する場合は、本機の音声出力ジャックとアンプの入力ジャックを下図の接続コードを使用し接続しますと、雑音が止まる場合があります。それでも雑音止まらない場合は販売店にご相談ください。

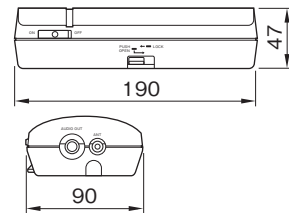


定格

使用乾電池(電源)	単3形乾電池 3個(DC 4.5V)
外部電源	DC 6V~32V
消費電流	40mA以下
電池持続時間	約30時間時間[マンガン乾電池 R6PU(黒)使用時] (常温連続使用にて)
受信周波数	322.025MHz~322.150MHz, 322.250MHz~322.400MHz (25 kHz間隔 13波)
受信方式	PLL制御スーパーヘテロダイン方式
受信感度	23dBμV
受信表示	2色発光ダイオード 待機時(赤)、受信時(緑)
定格出力	-20dBV / -60dBV 切換式 600Ω 平衡
ひずみ率	3%
周波数特性	50Hz~7kHz(50μs ディエンファシス)
使用温度範囲	0°C~40°C
外装	ケース:ABS樹脂 マンセル N 3 近似色 ダークグレー
寸法 / 質量	幅90mm、高さ190mm、奥行47mm / 約 280g(乾電池を除く)
付属品	取扱説明書 1、設定用ドライバー 1、単3形乾電池(テスト用 [*]) 3、ナイロンクリップ 1、2極大形単頭プラグ付コード(1m) 1、タッピンねじ(φ3×10) 1

外観寸法図

(単位:mm)



^{*}付属の乾電池はテスト用ですので、早めに新品の乾電池と交換することをお勧めします。

ワイヤレス受信機 WR-3000 保証書

製造番号	
保証期間	お買い上げ日 年 月 日 電子回路部1ヶ月、ケース(外装部)6ヶ月
お客様	お名前 見本 様 ご住所 〒 電話() -
販売店	店名・住所 印 電話() -

本書は本書記載内容で無料修理を行なうことを保証するものです。お買い上げの日から上記期間内に故障が発生した場合は本書を提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証規定

この保証書は日本国内においてのみ有効です。この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

無料修理保証の範囲

- ①保証期間内において、取扱説明書などに従った正常な使用状態において故障した場合に無料で修理いたします。
- ②修理の際は必ず保証書の提示があること。
- ③当保証書の所定項目に必要な事項が記入され、故意に字句を訂正していないこと。

無料修理保証の免責範囲

(次のような場合は保証期間内でも有料修理となります。)

- ①使用上の誤り及びお取扱いの乱用などによる故障、磨耗。
- ②不当な修理改造による故障、損傷。
- ③正常なご使用でも、消耗部品の自然消耗、磨耗、劣化によるもの。
- ④お買い上げ後の落下、傷など、お取り扱い上起因するもの。
- ⑤火災、水害、落雷、地震、その他の天災によるもの。また塩害、有毒ガス、異常電圧などが原因の損傷。
- ⑥故障の原因が本製品以外の機器の影響によるもの。
- ⑦常識的に正常な動作状態であるにもかかわらず、修理または部品交換などの要求をされる場合。

サポートのご案内

- 修理・お取扱い・お手入れについてのご相談・ご依頼は、お買い上げの販売店にお申し付けください。

販売店に修理を依頼する場合は、下記の項目をお確かめください。

- ①品名
- ②品番
- ③お買い上げ日
- ④故障の状況 (できるだけ具体的にお願いします)

- 販売店がご不明な場合は、最寄りの弊社営業所にお問い合わせください。

営業所情報はホームページもしくはQRコードにアクセスしてください。
<http://www.unipex.co.jp>



- その他ご不明な点は、お客様ご相談センターへご相談ください。

UNI-PEX お客様ご相談センター

0120-56-5245 (通話料無料)

受付時間 / 9:00~17:00 (土・日・祝日除く)

PHS・携帯電話からのご利用は、
072-855-3334 (通話料がかかります)

【お客様個人情報のお取り扱いについて】

お客様ご相談センターにおけるお客様の個人情報は、ご相談対応、修理およびその他の確認に使用いたします。個人情報は適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供または開示いたしません。

製造元 日本電音株式会社

発売元 ユニペックス株式会社

〒573-1132 大阪府枚方市招提田近3-6 TEL:(072)855-3334(代)